

株式会社ダブルエー



2025年1月期 第3四半期 決算補足説明資料



2024年12月13日

東証プライム
証券コード：7683



- I 2025年1月期第3四半期決算概要
- II トピックス
- III 株主還元 及び 配当政策

APPENDIX

当社は、2024年11月1日に東京証券取引所グロース市場から東京証券取引所プライム市場に上場市場区分を変更しました。



この度、プライム市場への上場に際しては、株主の皆様をはじめ、多くの関係者の皆様からの多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございました。

今後も「いつでも想像以上に満足のできる商品・サービスを提供します。」の企業理念のもと、より一層の企業価値向上を目指してまいります。

引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



全販売形態が好調に推移し、売上高・営業利益ともに、3Q累計期間で過去最高を達成

売上高

163.8 億円

前年同期比

+8.7 %

営業利益

11.2 億円

前年同期比

+2.0 %

販路拡大

- 株式会社アダストリア運営のファッション通販サイトand STで「卑弥呼」の取扱い開始

ブランド力強化

- 高価格帯「卑弥呼」ブランドが8回連続で「百貨店バイヤーズ賞レディース部門 ベストセラー賞 靴部門」を受賞
- 9/1 に子会社卑弥呼に移管した「NICAL」も「卑弥呼」同様のブランド力強化を図る

海外

- 婦人服ブランド「MISCH MASCH」好調につき、香港、台湾で新規出店

株主還元強化

- 株式上場5周年記念配当を実施予定

経営成績（連結）



- オンライン販売やBtoB販売等が好調に推移し、3Q累計期間で過去最高の売上高を達成
- 円安進行による仕入原価増の影響を受けつつも、価格調整などにより原価率上昇を1.9ptに抑え、営業利益も順調に確保

連結 (単位：百万円)	2024年1月期3Q		2025年1月期3Q		前期比	
	金額	売上比率	金額	売上比率	増減額	増減率
売上高	15,079	—	16,384	—	+1,304	+8.7%
売上原価	5,428	36.0%	6,202	37.9%	+773	+14.3%
売上総利益	9,651	64.0%	10,182	62.1%	+531	+5.5%
販管費	8,548	56.7%	9,056	55.3%	+508	+6.0%
営業利益	1,103	7.3%	1,125	6.9%	+22	+2.0%
経常利益	1,015	6.7%	1,071	6.5%	+56	+5.5%
当期純利益	589	3.9%	613	3.7%	+24	+4.1%



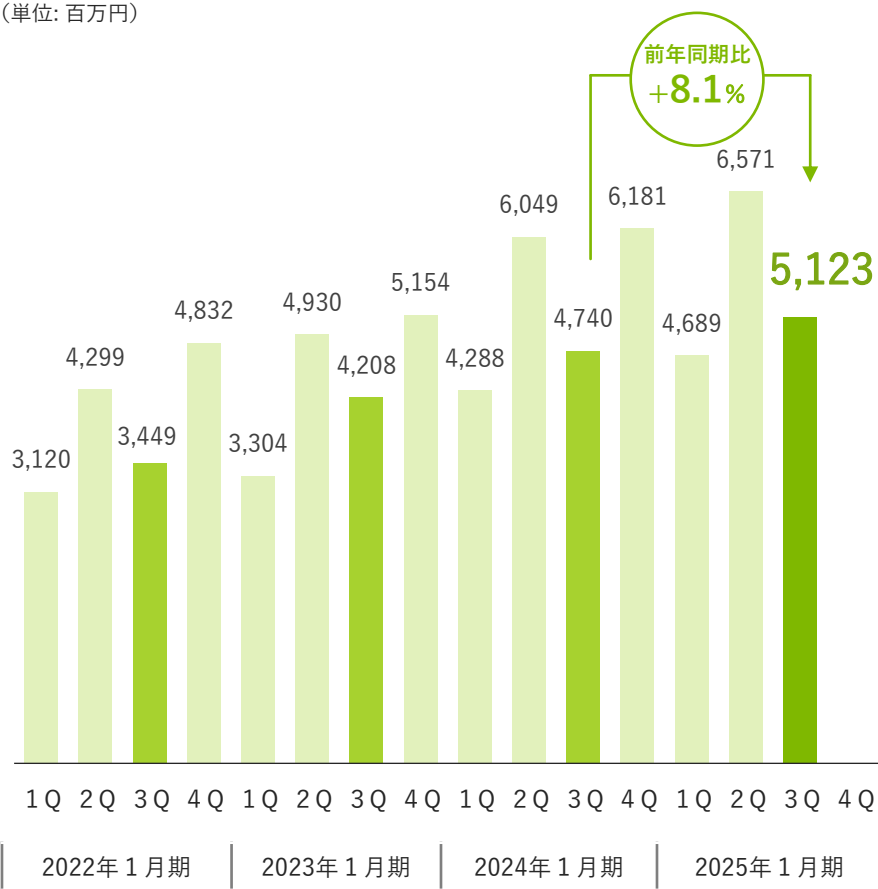
四半期推移



- 3Q会計期間において、過去最高の売上高を達成
- 円安の影響を受けながらも、事業拡大効果の増収により営業利益も順調に拡大

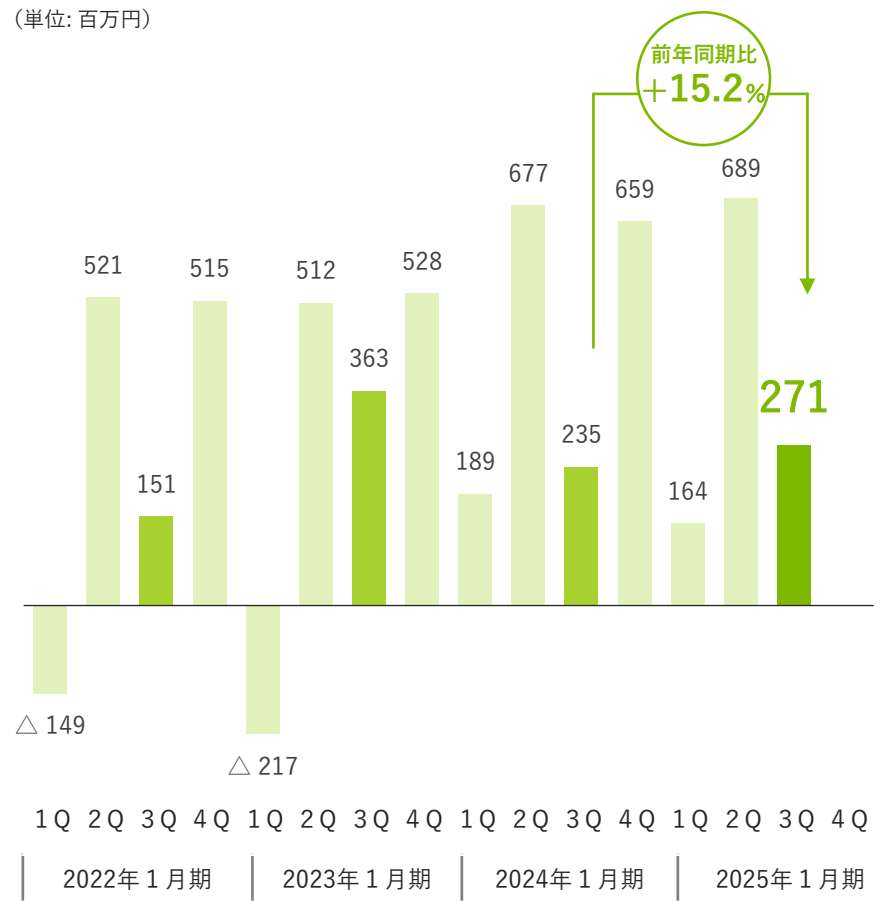
売上高

(単位: 百万円)



営業利益

(単位: 百万円)



第3四半期 対通期業績予想進捗率

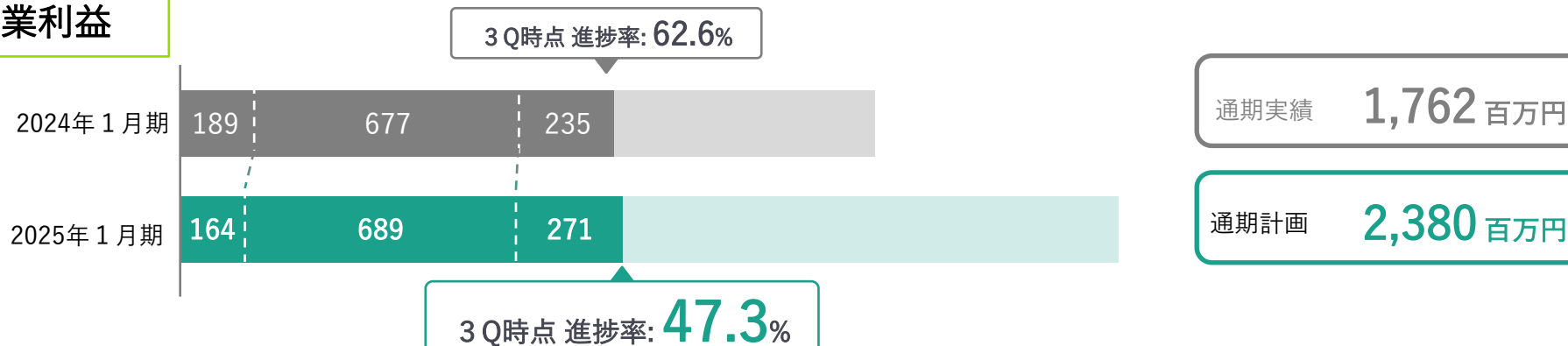


- 記録的に暖かい日が続き、秋冬物商品の動きが鈍い中、季節性の少ない商品で順調に売上を拡大し、売上高は概ね予想通りに進捗
- 円安の影響及び冬物の動きが遅れていることから営業利益は前年同期比では進捗率が遅れているが、4Qは単価及び利益率の高いブーツや重衣料の販売増加が見込まれるため、引き続き通期予想達成を目指す

売上高



営業利益



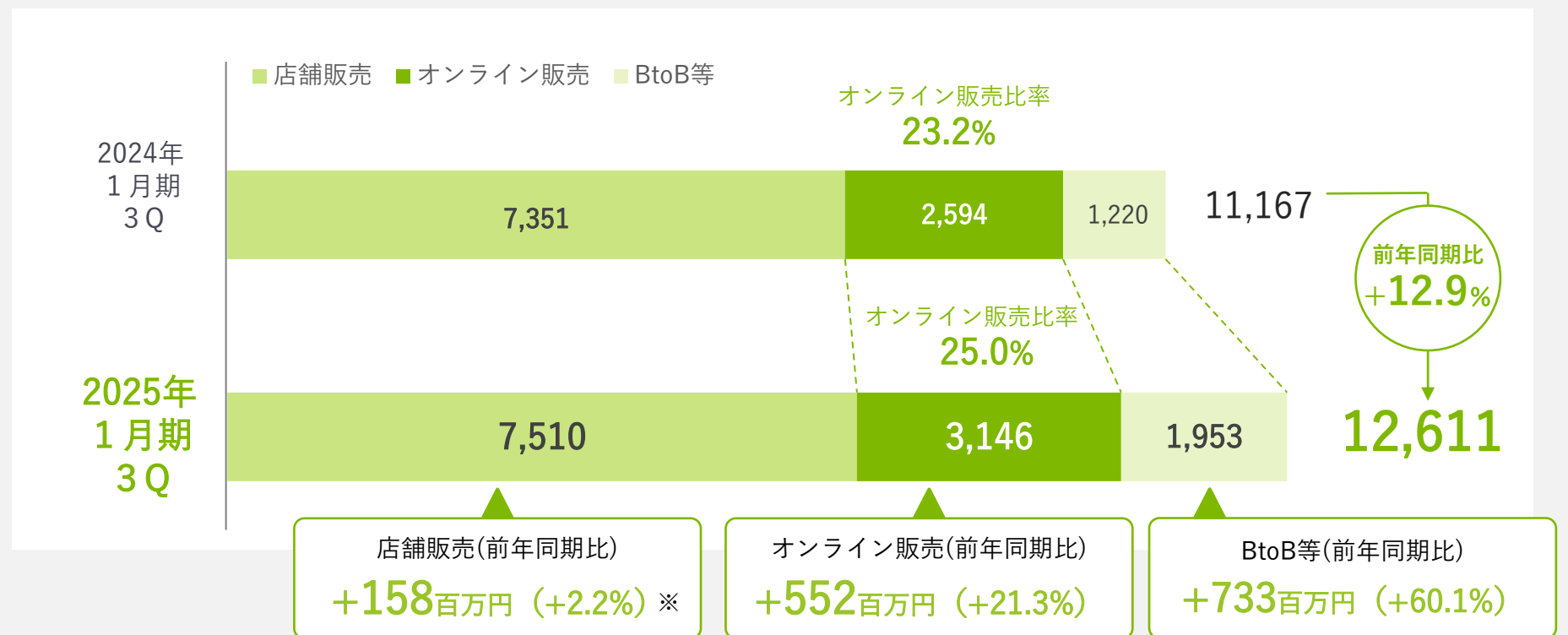
ダブルエー単体 販売形態別 売上内訳



- オンライン販売、BtoB等の売上が拡大し、売上高は前年同期比+12.9%の増収
- 店舗販売が微増なのは「NICAL」ブランドを子会社卑弥呼に移管したことによるもの

ダブルエー単体 売上高

(単位: 百万円)



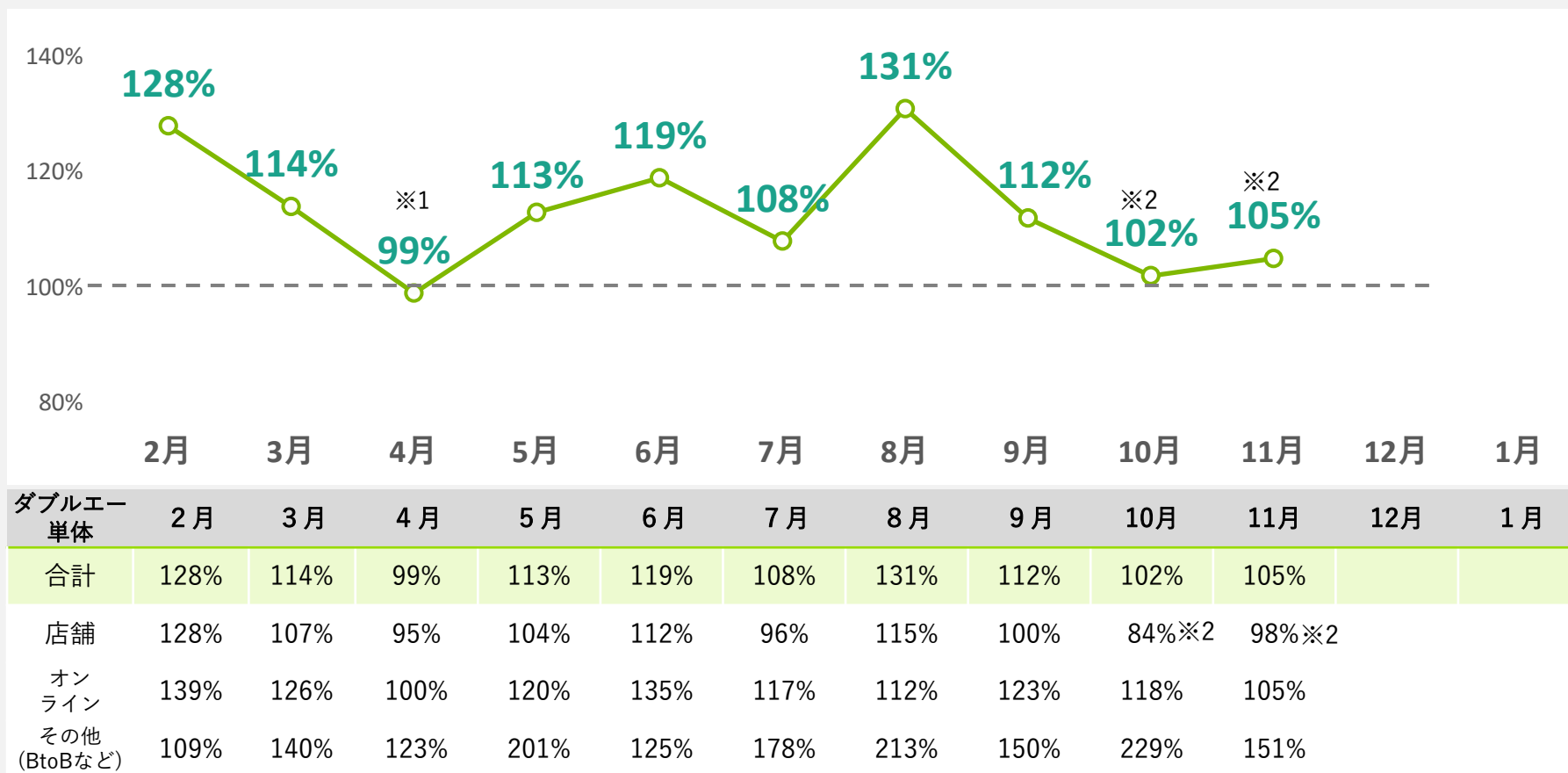
※： 9月1日より「NICAL」ブランドの販売に関するすべての権限を株式会社卑弥呼に完全委譲し、10店舗を移管

ダブルエー単体 月次売上高推移



- 平均で前年同月比約112%と良好に推移
- 店舗売上減は「NICAL」ブランドを子会社卑弥呼に移管したことによるもの

ダブルエー単体 月次売上高 対前年同月比



※1：前年はCM放映により4月が好調であり、今期4月は通常の売上

※2：9月1日より「NICAL」ブランドの販売に関するすべての権限を株式会社卑弥呼に完全委譲し、計10店舗を移管したことによる減少

出退店状況



国内

ダブルイー単体

2024年1月期末

155店舗



2025年1月期
3Q

147店舗

■ 純減 8 店

- 11 店舗出店、19 店舗退店
* NICAL 卑弥呼へ移管 10 店舗

卑弥呼

2024年1月期末

55店舗



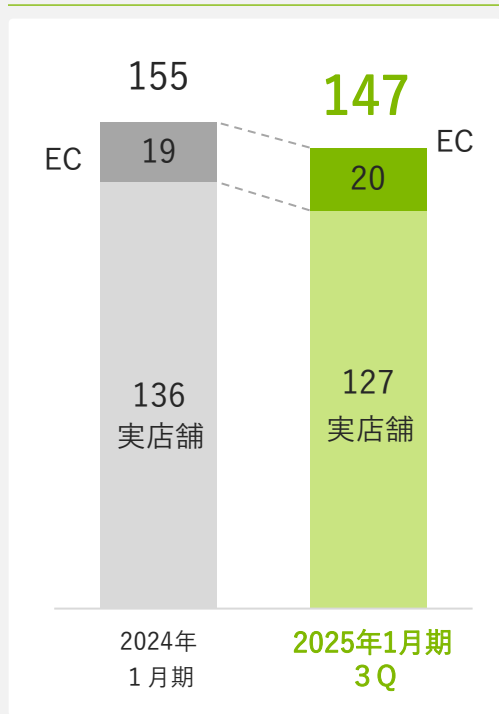
2025年1月期
3Q

64店舗

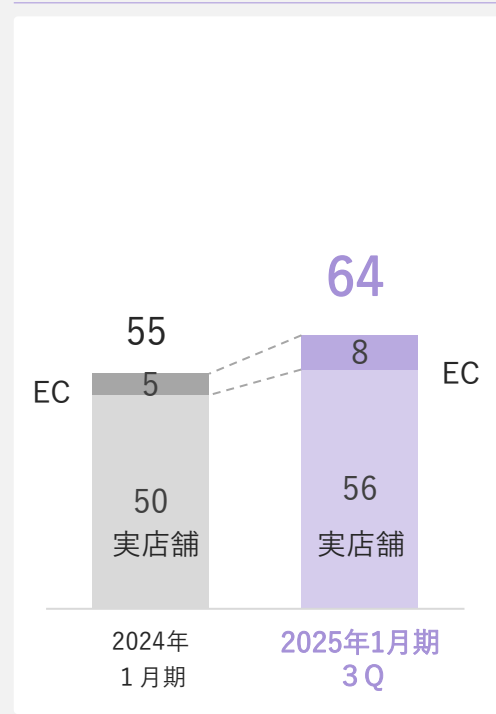
■ 純増 9 店

- 11 店舗出店、2 店舗退店
* NICAL 移管 10 店舗(内、3 店舗は既存店と統合)

ダブルイー単体



卑弥呼



海外

2024年1月期末

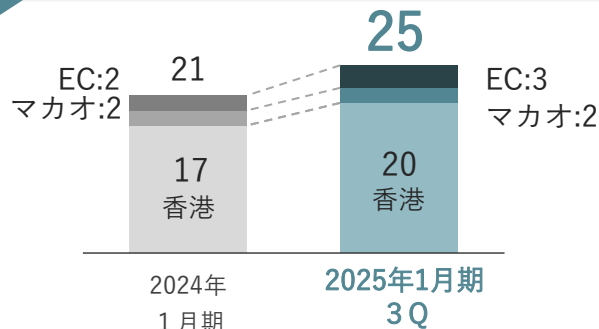
21店舗



2025年1月期
3Q

25店舗

■ 香港 4 店舗出店、1 店舗退店 中国 EC 1 店舗出店



※海外販売ライセンス契約に基づき展開されている台湾店舗は除く

財政状態

(単位: 百万円)



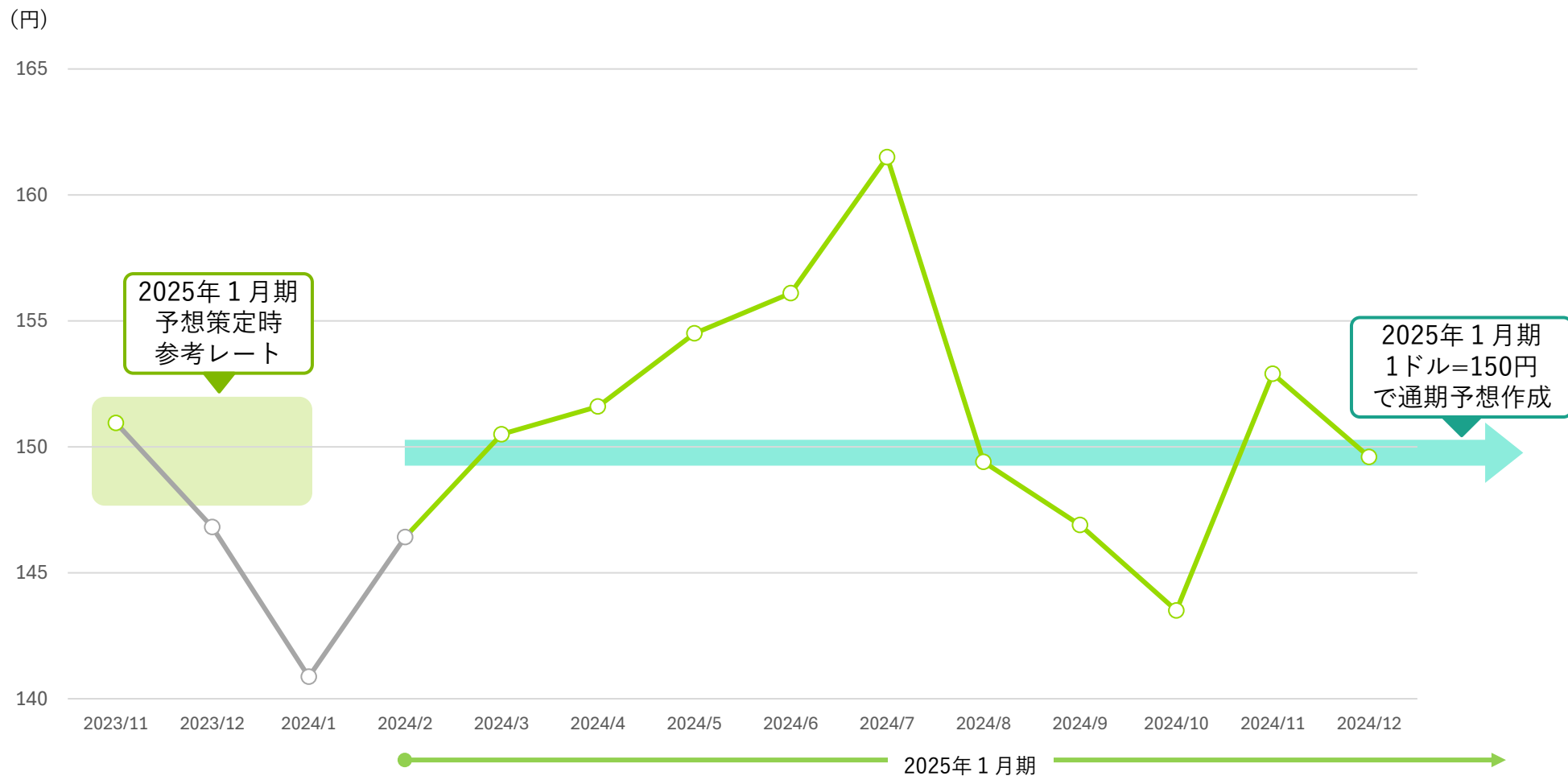
	2024年1月期末	2025年1月期3Q	増減
流動資産	9,390	10,203	+812
現預金	3,226	2,657	△569
売上債権	1,505	1,715	+209
棚卸資産	4,413	5,381	+968
その他	245	448	+203
固定資産	2,986	3,153	+167
有形固定資産	1,251	1,347	+95
無形固定資産	44	29	△14
投資その他資産	1,690	1,777	+86
資産合計	12,377	13,357	+980
負債合計	2,438	3,020	+581
流動負債	1,847	2,426	+579
固定負債	591	593	+2
純資産合計	9,938	10,337	+398
負債・純資産合計	12,377	13,357	+980
自己資本比率	80.3%	77.4%	△2.9pt



(参考) 為替推移



● 2025年1月期の通期予想は 1ドル = 150円前提で作成



※ 対ドル為替感応度(1円変動/年) 営業利益：約4,000万円～約5,000万円



- I 2025年1月期第3四半期決算概要
- II トピックス
- III 株主還元 及び 配当政策

APPENDIX

トピックス1： ORTRスニーカー・バッグ好調

商材拡大



- 季節性の少ないスニーカー・バッグの型数を増加し販売を強化
- 例年に比べ気温が下がらず季節商品のブーツの稼働が後ろ倒しになっている中、スニーカー・バッグの販売伸長により、売上が好調に推移

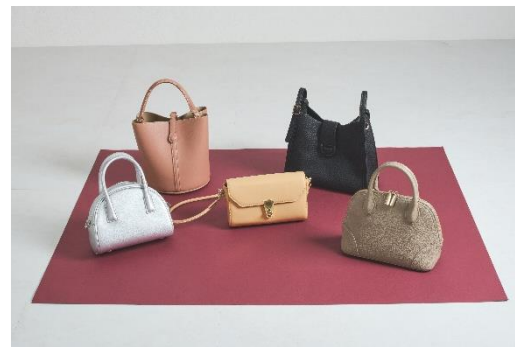
カジュアルブランド

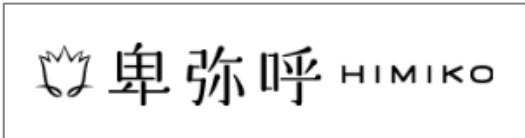
ORTR

スニーカーの型数を増やし販売を強化



主カブランド **ORiental TRaffic** バッグ好調につき、型数を増加





2024年春夏
百貨店 バイヤーズ賞※

レディース部門 ベストセラー賞 靴部門

8回連続受賞



※ 織研新聞社が全国の百貨店バイヤーにアンケートを行い選定する賞で、受賞の『ベストセラー賞』とは、売上や集客、店頭・販売など総合的な面で百貨店からの評価による賞。

トピックス3： ショップチャンネルでの販売好調

販路拡大



ショップチャンネル

運営: ジュピターショップチャンネル株式会社

卑弥呼 HIMIKO

2024年8月29日 1時間の生放送を3回実施

スニーカー(Himiko Lite)

1日の売上
7,200万円



卑弥呼 HIMIKO

2024年11月25日 1時間の生放送を4回実施

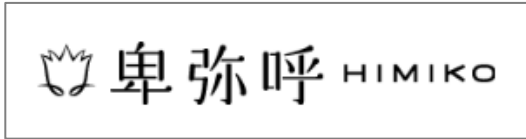
ふわふわモカシン

1日の売上
1億3,000万円



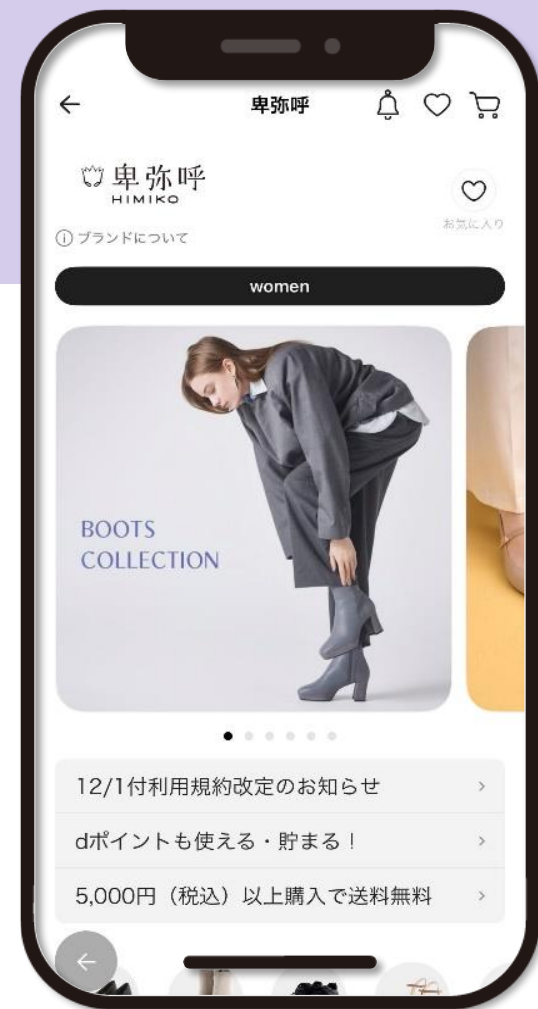


- 株式会社アダストリアが運営する公式ファッション通販サイトand ST
2023年6月よりORiental TRaffic と NICAL の販売を開始
- 2024年11月より、**卑弥呼の取扱いも開始**
- 会員数：約**1,800万人**
- 若年層に対して「卑弥呼」ブランドの認知度を高め、顧客層を広げる効果大



and STにオープン！

2024.11.20(水)NEW OPEN



香港

計2店舗



1号店：THE SOUTH SIDE店
(2024年6月オープン)



2号店：MOKO新世紀廣場店
(2024年9月オープン)

台湾

計7店舗



統一時代百貨店 台北店
(2024年9月オープン)



統一時代百貨店 高雄店
(2024年9月オープン)



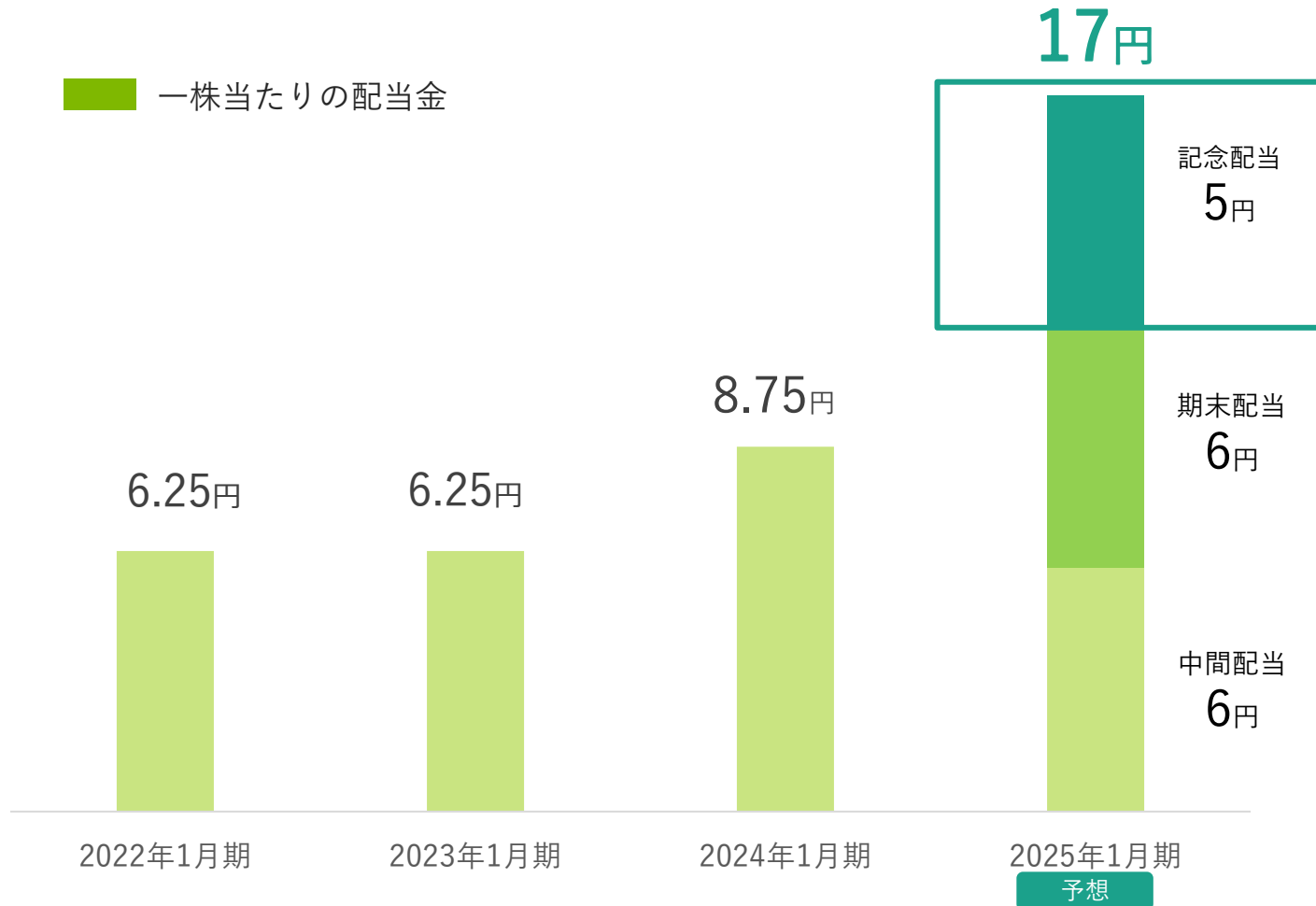
- I 2025年1月期第3四半期決算概要
- II トピックス
- III 株主還元 及び 配当政策

APPENDIX



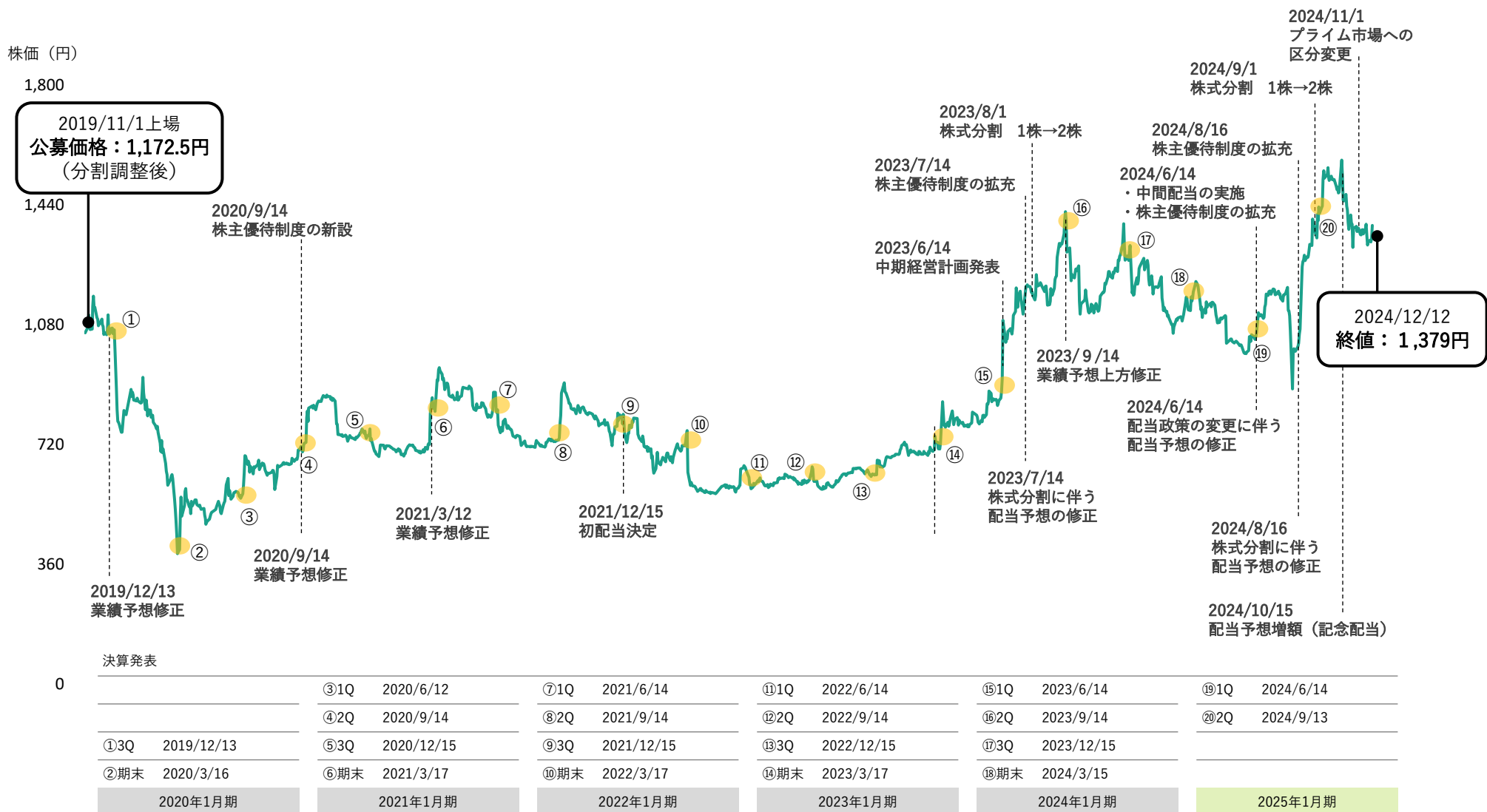
配当予想の修正（株式上場5周年記念配当）

- 株式上場5周年を記念して、期末配当において1株当たり5円記念配当を実施予定



※ 当社は、2023年8月1日付、及び2024年9月1日付でそれぞれ普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。過去における配当金額につきましては、今期配当に対する相対的な調整後の値となります。

● コロナ禍中の株安から一転し、今期3Q期間に株価最高値を更新



直近1年のIRニュース



● IRニュースを積極的にリリース

	決算関連	IRニュース
11月		1日：月次速報
12月	15日：3Q決算発表	1日：月次速報 25日：3Q決算に関する質疑応答集
1月		5日：月次速報
2月		1日：月次速報
3月	15日：期末決算発表	1日：月次速報 15日：個別業績の前期実績との差異、監査等委員会設置会社への移行・定款の一部変更 18日：「卑弥呼」及び「MISCH MASCH」の業績開示 28日：期末決算に関する質疑応答集1
4月		1日：月次速報 4日：期末決算に関する質疑応答集2 26日：支配株主等について、独立役員届出書、内部統制システムの基本方針の一部改訂、コーポレートガバナンス報告書 30日：事業計画成長可能性について、内部統制報告書、臨時報告書
5月		1日：月次速報
6月	14日：1Q決算発表	3日：月次速報 14日：配当政策の変更、配当予想修正、株主優待制度の拡充 24日：1Q決算に関する質疑応答集
7月		1日：月次速報 19日：株式会社卑弥呼と「NICAL」ブランドライセンス契約締結
8月		1日：月次速報 16日：株式分割に伴う定款一部変更、配当予想修正、株主優待制度の拡充
9月	13日：2Q決算発表	2日：月次速報 13日：中間配当実施について 26日：2Q決算に関する質疑応答集
10月		1日：月次速報 15日：株式売出しについて、プライム市場への区分変更承認について、配当予想修正（株式上場5周年記念配当） 23日：売出価格等決定
11月		1日：月次速報 1日：プライム市場への市場区分変更、コーポレートガバナンス報告書



- I 2025年1月期第3四半期決算概要
- II トピックス
- III 株主還元 及び 配当政策

APPENDIX

会社概要



- 顧客目線に徹底的にこだわる婦人靴、婦人服のSPA

会社名	株式会社 ダブルエー
設立	2002年 2 月
代表者	代表取締役 肖 俊偉
資本金	16億5,364万円
店舗数	実店舗205店 (国内183店・香港20店・マカオ2店) ※台湾除く オンライン店舗31店 (国内28店・香港1店・中国2店) ※台湾除く

【連結子会社】

株式会社卑弥呼

CAPITAL SEA SHOES COMPANY LIMITED

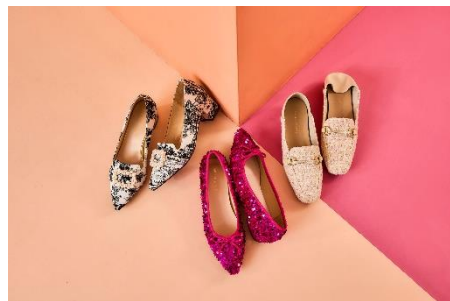
江蘇京海服装貿易有限公司

CAPITAL SEA SHOES LIMITED



※：2024年10月31日現在

- 品質・価格・デザイン・サービスのバランスの良さで女性ファッションブランドとして高い支持



ORiental TRaffic

他とはちょっと違う
いつでも遊び心のあるデザインを提案



WA ORiental TRaffic

“ナチュラル&フェミニン”をコンセプトに
履き心地にもこだわったアイテムを展開



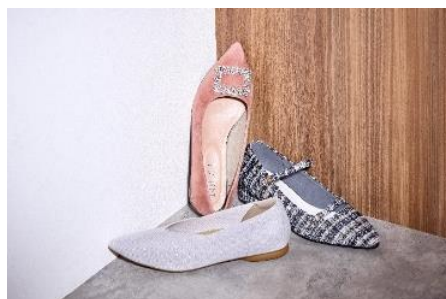
ORTR

“機能性とファッション性”を融合し
毎日でも履きたくなるスポーツシューズを展開



卑弥呼 HIMIKO

履き心地にこだわり、上質な仕上がりで
女性らしさと上品さを大切にしたい女性に向けて



NICAL

トレンドをさりげなく取り入れ
都会的で洗練されたデザインを提案



婦人服ブランド

MISCH MASCH

自分らしくフェミニンスタイルを着こなしたい
すべてのレディに向けて
上質でデザインにこだわった
大人可愛いアイテムが揃います



- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。



【お問い合わせ先】

株式会社ダブルエー

経営管理部

ir@wa-jp.com

ホームページ <http://www.wa-jp.com/ir/>